

大分県鳥獣害対策アドバイザー養成研修会 ～防護柵設置のポイントについて～

イノシシやシカなど野生鳥獣による農林業被害が多く発生しています。農林作物の被害防止対策を的確かつ効果的に実施するためには、正しい知識をもって地域の被害対策の助言を行うアドバイザーが欠かせません。

研修会では、地域リーダーとして鳥獣被害対策を担う人材を育てるため、野生動物の生態や被害対策の基本を学び、現地研修では実際に防護柵の設置を体験していただきます。

第3回：佐伯市会場

日時：令和8年10月20日(火) 10:00～15:15

場所：佐伯市弥生地域コミュニティセンター
大ホール

午後より佐伯市弥生地域コミュニティセンター前トリム広場にて防護柵設置研修



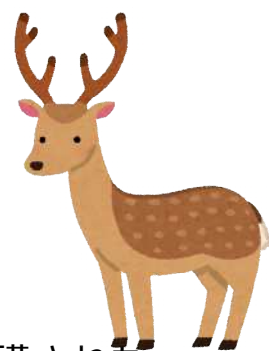
○対象者

農林業者等集落住民（リーダー）、農林業関係団体職員、
猟友会、市町村職員、県職員等

○講師

麻布大学 生命・環境科学部

フィールドワークセンター長 江口祐輔



※昼食は各自でご準備ください。

6月に開催された集落環境対策と、今回の防護柵設置の両方を受講された方をアドバイザーに認定します。

【※現地会場の駐車場に限りがありますので、乗りあわせでご来場ください。】

※暑さが続きますので、水分補給用の水を持参するなど熱中症対策をされてください。

主催 大分県農林水産部 森との共生推進室

<大分県鳥獣害対策アドバイザー養成研修会>

第3回大分県鳥獣害対策アドバイザー養成研修会 会場(佐伯市)

拡大図

佐伯市弥生地域
コミュニティセンター

室内研修(午前)
佐伯市弥生地域コミュニティセンター
大ホール(佐伯市弥生大字上小倉1157番地2)

申し込み締め切り
令和8年9月29日(火)

申込・お問合せ先:佐伯市役所 農林水産部 林業課
TEL:0972-22-4214